

よいこと

今年よかつたこと  
思いおぼすとりつかり  
ある

まず皮の科へ行けたこと

皮の科へ行かされたこと  
足の骨の骨が「ひちやく

歩」の骨が「  
最初の薬が、少くすいゝるん

房を「もいすわ」た  
「クニに流」と「血」が

「しじ」た「じ」く「色の液体に

「け」る「ん」で「を」と「す」

「皮」の科へ「ほ」そ「か」ら「ス」ク「止」た「た

白の「ア」ニ「軟」赤を毎日ぬりかえ  
二週間た

「た」く「き」か「い」に「な」つた  
「液」が「薬」に「あ」る「か」か「い」

だ  
「手」か「ま」の「筋」に「足」の「骨」が「ま」が「ま」だ

「今」それ「を」存「お」し「て」い「り

「使」つ「新」は「介」法「多」く「い」じ「なる」車「を」「え」を「あ」し

「ま」も「う」つ「た」  
三つ四目付

か「え」り「世」時「年」を「す」ぶ「る」こと  
と「あ」ん「た」「息」を「の

「北」風「を」  
「寒」い「を」ぬ「る」こと「で」あ「る

と「は」か「く」  
「こ」が「す」い「だ」  
車「を」「え」を「あ」し「て

く「れ」て「り」  
「人」だ「つ」て「寒」い  
で「も」今「は」「る」も

